



NEWS LETTER

— ウォーター・セキュリティ研究会 —

発行：研究会事務局

Bangladesh 特別号

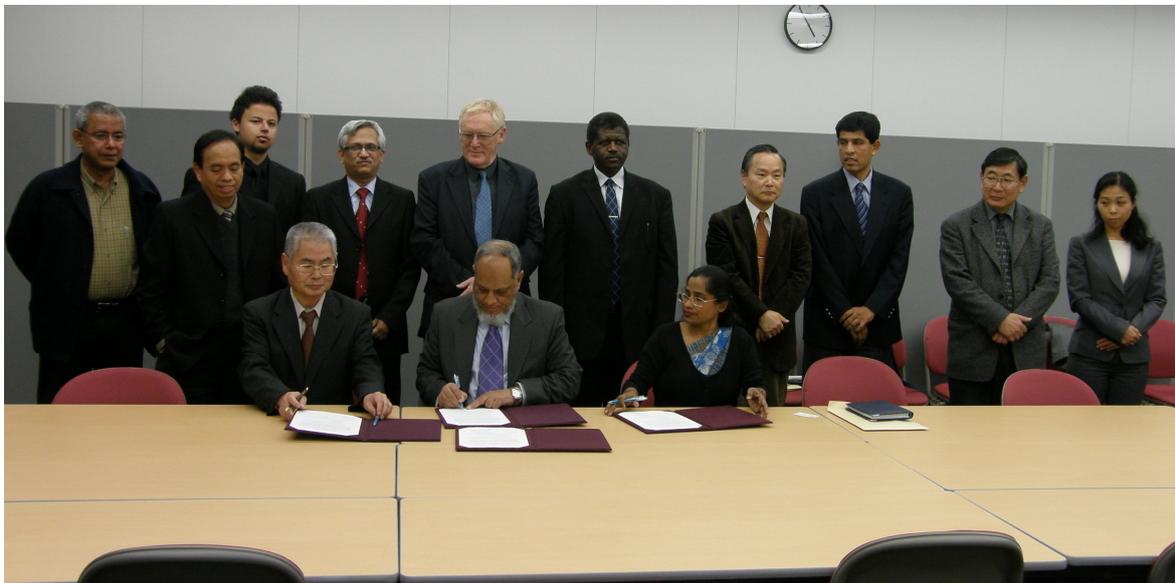
2009年7月7日

1. Bangladesh Water Security Workshop を開催しました

当研究会では、研究テーマのひとつである「Bangladesh・ダッカにおける気候変動への適応策」に関する研究を効率的かつ専門的に行うために、Bangladeshの研究者および NGO と研究委託契約を締結致しました。

そこで、上記の研究テーマについての情報を共有し知見を深めるために、“Bangladesh Water Security Workshop”と題して、2008年11月29日（土）・30日（日）の両日にわたり、立命館大学朱雀キャンパス（京都）において、日本とBangladeshの専門家による研究会を行いました。

今回のニュースレターでは、そのワークショップの内容についてご報告致します。



2008年11月29日（土）調印式の様子

2. プログラム

11月29日（土） 司会：酒井 達雄（立命館大学工学部 教授）

- 開会の辞 仲上 健一（立命館大学政策科学部 教授/RCS 副センター長）
- 基調演説 統合的水資源管理と気候変動による水資源環境への影響の適応策
仲上 健一（立命館大学政策科学部 教授/RCS 副センター長）
- 特別報告1 気候変動：Bangladeshの観点から
Mr. G. A. CHOUDHURY（環境地理情報センター（CEGIS）事務局長）
- 特別報告2 Bangladeshにおける気候変動による水関連災害への影響
Ms. R. PAUL（Bangladesh Water Partnership 事務局長）

11月30日(日) 司会：仲上 健一(立命館大学政策科学部教授/RCS副センター長)

- 報告1 南アジアの農村地域における持続可能な新しい水供給システム
中島 淳(立命館大学理工学部 教授)
- 報告2 ダッカの洪水シナリオへの気候変動による影響に対する湿地管理
Dr. I. ISHRAT(バングラデシュ工科大学都市・地域計画学部 准教授)
- 報告3 統合的水資源管理アプローチにおける気候変動の水資源環境への影響評価
—気候変動への適応策のための都市リスク軽減と管理における
統合的水資源管理の役割
Mr. A. HASSAN(環境地理情報センター(CEGIS) 水資源計画部長)
- 報告4 南アジア地域における安全な水生産
福土 謙介(東京大学地球持続戦略研究イニシアティブ 准教授)
橋本 崇史(メタウォーター株式会社、膜技術部)
- 報告5 ダッカの文脈における統合的水資源管理の概念
Prof. M. RAHMAN(バングラデシュ工科大学土木工学部 教授)
- 報告6 統合的水管理への市場を基にした方法の適用
高尾 克樹(立命館大学政策科学部 教授)
- 報告7 ウォーター・セキュリティからウォーター・ガバナンスへ
—バングラデシュの視点からの概観
大倉 三和(立命館大学サステイナビリティ学研究センター 研究員)

●パネル・ディスカッション

コーディネーター：仲上 健一(立命館大学政策科学部 教授/RCS副センター長)

パネリスト Mr. G. A. CHOUDHURY(環境地理情報センター(CEGIS) 事務局長)

Ms. R. PAUL(Bangladesh Water Partnership 事務局長)

Prof. F. FELLIZAR(立命館アジア太平洋大学 教授)

Prof. K. SANGA-NGOIE(立命館アジア太平洋大学 教授)

山下 隆男(広島大学大学院国際協力研究科 教授)